

那須塩原市の魅力 TOP 3

教えちゃいます！



協力隊のみんなに聞きました！
ここがスゴイぞ那須塩原！
地元にいると気付かない！
市外からきた私たちだから教えます！



Instagram



Facebook

地域おこし協力隊の活動の様子はInstagramやフェイスブックでも紹介しています。



第1位 那須塩原の人

- ・人がみんな歓迎ムードで優しい。初めて入ったお店の人にも気さくだったのが移住の決め手になった。
- ・方言(訛り)も親しみやすいし、心地よく聞こえる。自然体な感じが魅力。



第2位 那須塩原の風景

- ・溪谷美がすごい。
- ・紅葉がきれい。京都にも負けないと思う。
- ・山が近くてきれいに見える。ドライブをしても景色が良いし気持ちが良い。癒しの場がすぐそこにある。
- ・東那須野公園の頂上からは新幹線も山も見える。
- ・都会のように手が加えられすぎていない景色や建物に味がある。
- ・新幹線と同じ目線で並走できる槻沢通りがお勧めポイント。



第3位 温泉が豊富

- ・ちょっと行っただけで温泉がある。板室温泉、塩原温泉はもちろんのこと、関谷地区や西那須野地区でも温泉に入れる。
- ・泉質もたくさんあるし、何しろ都会ではありえない距離にあるのはやっぱりすごいこと！
- ・ワンコインで入れるところもあり魅力的。



地域おこし協力隊

活動テーマ
地域とアートをつないで地域活性化

さとう
佐藤 もも子 さん

昨年10月に着任し、ART369プロジェクトのアート分野に携わる佐藤もも子さん。企画から参加したBeyond the canvasや、アートを活かしたまちづくりへの思いとは？



違う場所でもチャレンジしたい
協力隊になる前は、ウエディングやアパレル関係でデザイナーをしていました。もともと作ることが好きで、作ることやデザインに関わることをやりたいと思っていました。転職を考えたのは、ファストファッションのように作っては流されるものではなく、人の思い出に残るものを作り、喜んでもらいたい。自分のできるデザインの仕事を、今までは違う場所で生かせたら、と。そんな時に見つけた仕事がこの協力隊でした。

チャレンジをチャンスにして

前回開催したBeyond the canvasでは募集の時点から携わっていて、ポスターや展示用アイテムなどの制作を担当しました。作品をどんな風に見てもらいたいか、自分のインスピレーションを他の担当者とうり合わせながら、観た人に伝わるよう考えるのは苦労しました。ART369プロジェクト初のツアーを企画した時も、どうしたら人が集まるかとても悩みました。でも、369沿いのお花屋さんや話を聞いてくれて、アドバイスをくれたことがとても支えになりました。そういう方がいることはとても大切で、それによって住み続けられるかどうかも変わると思います。

会場に設置した「展覧会の最後に読む本」。来場者から応募作品へのエールを受け付けた。



気になる！ART369 プロジェクトとは

黒磯駅周辺から板室温泉までの板室街道沿いを「ART369」として、アートで地域を盛り上げるプロジェクトのこと。板室街道が主に県道369号であることと、本市の特産品・牛乳(ミルク、369)から名付けられました。「アート」と「映画」を活用し、地域の魅力の発信を行っていきます。その中で、今年3月に開催した展覧会がBeyond the canvas。全国各地から寄せられた、何らかのハンディのある方々の応募作品185点の中から、1次審査を通過した作品19点を展示しました。



ART369プロジェクトInstagram

